

倫理、政治・経済

(解答番号 1 ~ 39)

第1問 以下は、自分たちの所属する研究室用のコーヒー豆を買いに来た大学生AとBの会話である。この文章を読み、下の問い合わせ(問1~5)に答えよ。(配点 14)

A：あれ、そっちのコーヒー買うの？ 「フェアトレード」って書いてあるけど、ちょっと高いんじゃない。研究室のみんなに怒られないかな。

B：フェアトレードは、途上国で貧困に①苦しむ人々を貿易によって援助する取組だから、少し高くなるけど、みんな納得してくれるんじゃないの？

A：安い方が喜ばれない？ それに、援助は寄付でやればいいんじゃない？

B：貿易の方が、息の長い援助には都合がいいんだよ。フェアトレードでは、農家の②経済的自立につながるように、コーヒーの生産方法を改善したり、価格交渉のノウハウを伝えたりといったことが、継続的に行われてるんだよ。

A：なるほどね。でも、「フェア」って言うけど、③市場での取引にはルールがあるでしょう。それを破らなければ公正って考えていいんじゃないの？

B：今の市場競争にまかせたままだと、値段を下げることが重視されて、コーヒー生産者に適正な対価が払われないことがあるんだって。それで、④日々の生活に困る人も出てきちゃう。それって、公正って言えるかな？

A：価格競争のために、生産者が犠牲になっているって言うこと？ そういえば、コストを削減するために、自然環境が犠牲にされることもあるって聞くしね。

B：その点、フェアトレードでは環境にも配慮して、生産の持続性を守ってるんだよ。ただ、フェアトレードが広がっていくには、消費者が貿易を通した支援というやり方に共感して、商品の選び方を見直さないといけないけど。

A：つまり、値段だけじゃなくて、商品がどう作られてきたのかにも配慮しようって言うんだね。安さにも惹かれるけど……。⑤悩ましい選択だな。

B：何を買うかで、遠い国の人々の生活をもっとよくできるかもしれないんだよ。何気ない日々の行動にも、責任が伴うと思うんだ。

A：じゃあ、今回はフェアトレード・コーヒーを買ってみる？ みんなでコーヒーを飲みながら、途上国の生産者のことについて、一緒に考えてみようか。

問 1 下線部②に関して、苦しむ人々に対する支援に関する思想や実践の説明として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。 1

- ① シュヴァイツァーは、生命への畏敬^{いけい}の念に基づいて、アフリカの地で医療と布教活動を通して、苦しむ人々への支援を続けた。
- ② 国境なき医師団は、世界各地の紛争地域や災害地で、けがや病気に苦しむ人々に対して、緊急医療支援活動を行っている。
- ③ 片山潜は、仏教の慈悲の精神に基づいて社会主义運動に携わり、貧困に苦しむ人々への支援や、労働者の地位の向上に努めた。
- ④ 国連難民高等弁務官事務所は、紛争や飢餓のために他国に逃れ、生命の危機にさらされて苦しんでいる難民に対する支援に取り組んでいる。
- ⑤ マザー・テレサは、「最大の罪は愛と憐れみをもたないことです」と述べ、修道女として、苦しむ人々への支援に生涯^{さき}を捧げた。

倫理、政治・経済

問 2 下線部①に関連して、働くことや職業を選択することは経済的な自立だけでなく、青年期においては自立した人格の形成にとって重要な役割を果たす。職業選択に関する次の具体例ア～ウと、それぞれの例にあてはまる人格形成に関する記述A～Cの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

2

ア 私は、就職活動では自分の適性や長所を理解し、自己アピールができるよう取り組んできた。しかし、不採用の経験が重なって、自分の価値が分からなくなり、社会から孤立している感じてしまう。

イ 私は、関心をもった職業について幅広く調べるだけでなく、現実にその職業と関わるため、就業体験にも行ってみた。そうしたなかで、生涯にわたつて打ち込める仕事をじっくり探すことが大切だと考えるようになった。

ウ 私は、仕事の内容は問わず、自分が生活していく収入と安定した身分が保証されることを優先して職に就いた。ただ、最近は仕事に慣れてきて、自分の働きぶりを上司や同僚から認めてもらいたいと思うようになった。

A オルポートが挙げた、成熟した人格の特徴。

B マズローの理論における、欲求の階層構造。

C エリクソンが述べた、自我同一性の拡散。

① ア—A イ—B ウ—C

② ア—A イ—C ウ—B

③ ア—B イ—A ウ—C

④ ア—B イ—C ウ—A

⑤ ア—C イ—A ウ—B

⑥ ア—C イ—B ウ—A

問 3 下線部①に関連して、次のセンの文章を読み、そこから読み取れることとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

特定の市場経済の実態がきわめて欠点の多いものになったとしても、経済を発展させる強力なエンジンとして、市場を利用せずにはまることは不可能です。しかし、こう認めたからといって、グローバル化した市場関係に関する議論はおしまいというわけではありません。市場も含めて制度というものは、例えば物的資源がどう配分され、人的資源がどう育成され、取引関係のどんなルールが通用しているかしだいで、全く異なった結果をもたらすのです。国際的な企業は得てして、反対運動があり統制のとれていない民主国家よりも、秩序の整ったきわめて組織的な独裁主義国での活動をはるかに好みます。このことは公正な発展を後戻りさせかねません。そのうえ、治安の悪い第三世界諸国では、多国籍企業は公共支出の優先順位に影響力を行使することもできます。識字率の低さや医療不足の克服といった、貧しい人々の窮状を改善することよりも、経営者や特権的労働者の安全や便宜を優先させるのです。

(「グローバル化をどう考えるか」より)

- ① 現在の市場経済には様々な問題があるが、経済発展のためには市場を利用するすることが不可欠である。ただし、経済活動の自由を拡大するためには、関税障壁の撤廃など、保護主義に陥らない取組が求められる。
- ② 現在の市場経済には様々な問題があるが、経済発展のためには市場を利用する事が不可欠である。ただし、公正な発展を推進するためには、民主主義の確立や教育の拡充などが必要である。
- ③ 現在の市場経済には様々な問題があるがゆえに、多国籍企業にとっては、独裁主義的国家よりも、公共支出を自社に優先的に配分してくれる民主的な国家の方が都合がよい。
- ④ 現在の市場経済には様々な問題があるがゆえに、国際的な企業は、経営者の安全や便宜を優先させるばかりでなく、貧しい人々の窮状を改善し、識字率の低さや医療不足の克服のためにも力を注いでいる。

倫理、政治・経済

問 4 下線部①に関連して、次の文章を読み、文章中の **a** ~ **c** に入れ
る語句の組合せとして正しいものを、下の①~⑧のうちから一つ選べ。

4

19世紀、産業革命が急速に進むと、女性や子どもを含む労働者は、劣悪な環境のもと、低い賃金で過酷な労働に従事するようになった。**a** らは、
そうした社会問題を引き起こす **b** を人道主義的立場から批判し、社会主
義と呼ばれる思想や運動を生み出した。彼らは平等を重視し、労働者の連帯を
説き、差別や搾取のない理想的な共同体づくりなどを目指した。こうした思想
は、ドイツのマルクスらに批判的に受け継がれる。その後、**c** による社
会主義の実現を目指す人々も出てきた。イギリスではフェビアン協会を中心
に、ドイツではベルンシュタインを中心に、こうした取組が進められた。

- | | | | |
|---|----------|--------|-----------|
| ① | a サン=シモン | b 資本主義 | c 議会制民主主義 |
| ② | a サン=シモン | b 資本主義 | c 革命 |
| ③ | a サン=シモン | b 絶対主義 | c 議会制民主主義 |
| ④ | a サン=シモン | b 絶対主義 | c 革命 |
| ⑤ | a コント | b 資本主義 | c 議会制民主主義 |
| ⑥ | a コント | b 資本主義 | c 革命 |
| ⑦ | a コント | b 絶対主義 | c 議会制民主主義 |
| ⑧ | a コント | b 絶対主義 | c 革命 |

問 5 下線部④に関して、二つの欲求が対立し選択に迷う状況を葛藤^{かつとう}といふ。葛藤状況に関する説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① レヴィンは、一つの対象に接近したい欲求と回避したい欲求を同時に抱く状況において、どちらを選択するか葛藤する人間を、境界人と表現した。
- ② シュプランガーは、青年期には内向型の価値と外向型の価値とが葛藤を起こし、その解決を通して自己形成に至るとする、性格の類型論を提起した。
- ③ 防衛機制とは、葛藤や欲求不満に対する心の反応で、抑圧や退行などが原因となって心の安定が乱され、不安や緊張に陥ることである。
- ④ ヤマアラシのジレンマとは、相手に接近したい気持ちと、お互いが傷つくことへの恐れとが葛藤を起こし、適度な距離を見いだしにくい状況を表す。

第2問 次の文章を読み、下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。(配点 18)

自然は私たちに対して、様々な顔をみせる。雨や日の光は作物を豊かに育み、大雨や大風は私たちの生命を脅かす。日本において先人たちは、自然をどのように捉え、人間と自然との関わりをどのように考えてきたのだろうか。

古代において①天災や飢饉は、神のあらわれとして捉えられていた。人々は、自然を畏れ敬い、神として祀ることによって、自然の荒々しい力が和らぎ豊穣がもたらされることを願っていた。その後仏教が伝来すると、自然は人間と同様に仏と成る可能性をもつ存在であるという見方がもたらされ、②天台宗では、草木の成仏に関する議論が積み重ねられた。こうした思想は、文芸や芸術にも影響を与え、成仏を願う草木の精と僧との対話を描いた能などが作られた。人々は、自然を神として、またともに仏と成る存在として、敬い尊重していたと言えよう。

近世になると儒学者たちは、自然は人間をも包み込む大いなる秩序であり、③万物を生み育んでいると考えた。人間の営みも自然の秩序の一部であり、それゆえ、④他者に対する仁愛の徳の実践も、万物を育み慈しむ天地自然の働きへの参与であると考えられた。また、⑤二宮尊徳は、農業という営みを通じて、天地自然を貫く法則と人間の営みとの関係について考察した。彼らは、万物を包む天地自然の働きを踏まえ、人間として望ましい行いについて探究したのである。こうした思想からは、自然の大いなる働きに対する敬いの気持ちが読み取れるだろう。

明治時代になると、西洋を手本とした文明化が目指され、近代科学の移入が進められた。こうしたなかで、⑥人間は自然を対象化し支配する能力をもつ存在であり、自然は人間が開発する対象であるという考え方方が強まり、自然に対する敬意は薄れていった。こうした態度が、現在の自然観につながっている。宮沢賢治もまた、冷害や旱魃に苦しむ人々を救うために、科学的な知識を利用しようとしたが、一方で、自然を単なる資源とみなすことに対して疑問を抱いていた。彼は、自然と人間を含めた世界全体が幸福になる道を模索し、苦悩し続けたのである。

先人たちの思索からは、現在とは異なる自然との関わり方を学ぶことができる。それらを手がかりとして、私たちは、現在の自然観の問題点について考え、今後どのように自然と関わっていくべきか、問い合わせみてはどうだろうか。

問 1 下線部②に関連して、次の董仲舒の文章は、古代中国における天災についての一つの理解が示されたものである。この文章を読み、その内容の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

6

天地の間に存在する万物のなかには、尋常でない変化を起こすものがあり、これを異という。異のうちの小さいものを災という。……災異の根本はすべて国の政治の過失から発生している。国の政治の過失が兆しはじめたとき、天は災を下して警告する。警告しても為政者が異変に気がつかなければ、異をあらわして驚かす。驚かせても為政者が畏怖する^{いふ}ことがなければ、そこではじめて惨禍が起こる。このことから、天の意は仁であって、人を陥れようとは思っていないことが分かる。……天が希望するもの、希望しないものに関して、人は、内に対しては自省して心を戒めねばならず、外に対しては起こる出来事を観察し、国の政治に反映させなければならない。

(『春秋繁露』より)

- ① 自然の災異は、為政者の行いを原因とするものであり、天は、為政者に政治の過ちを警告し、それを正させるために、仁の心に基づいて災異を引き起こすのである。
- ② 自然の災異は、為政者に強い影響を与えるものであり、為政者は、災異を通して天が警告する国の乱れを正すため、法により人々の過失を罰する政治を敷かねばならない。
- ③ 自然の災異は、為政者の行いを原因とするものであり、天は、為政者が国の政治において過失を犯さないよう、それに先んじて、前触れもなく災異を引き起こすのである。
- ④ 自然の災異は、為政者に強い影響を与えるものであり、為政者は、理由なく人を苦しめる天を恐れ、災異の兆候を察知して、人々を守る仁の心を政治に反映させねばならない。

倫理、政治・経済

問 2 下線部①に関して、天台宗の僧侶であった源信の説明として最も適當なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 諸国を旅し、井戸や池を掘り、阿弥陀仏の名をとなえながら野原に遺棄された死者を火葬して歩き、阿弥陀聖と呼ばれた。
- ② 日本において往生を遂げたとされる人物の伝記を集め、『日本往生極楽記』を著し、後世の往生伝や説話集に、大きな影響を及ぼした。
- ③ 念仏をとなえれば誰でも往生することができると言ひ、行き合う人々に念仏札を配りながら諸国を遊行し、捨聖と呼ばれた。
- ④ 極楽浄土や地獄について述べた書物を著し、浄土に往生するためには、阿弥陀仏の姿を心に思い描く必要があると説いた。

問 3 下線部②に関して、儒学者たちが、人間は万物のなかで最も優れた存在であると説いたことに反対して、人間は「万物の^あ悪しきもの」とあると述べた賀茂真淵の著作として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 『国意考』
- ② 『都鄙問答』
- ③ 『万葉代匠記』
- ④ 『自然真営道』

問 4 下線部①に関連して、他者との関係性について説かれた様々な教えや思想の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 荀子は、人は欲望に従って行動する傾向があり、そのままでは他者と争うことになるため、法律によって欲望を制御すべきと説いた。
- ② イスラーム教では、「すべてのムスリムはみな兄弟である」とされ、民族に関係なくイスラーム教の教えに従う者は平等であると説かれた。
- ③ 仏教では、人間は愛するものといつか必ず別れねばならないという苦しみを有しており、それが四苦の一つであると説かれた。
- ④ エンペドクレスは、知識を他者に教え込むことではなく、問答法によって、他者が自ら真の知へ向かうのを助けることが重要であると説いた。

問 5 下線部②に関して、二宮尊徳の思想の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 動物は、春には草を秋には木の実を食物とするほかはないが、人間は、一年中米を食べることができる。これは、人間の努力の結果であるので、人間は、天地の恩ではなく、他者の恩を自覚すべきである。
- ② 動物は、目の前にある食物を満足するまで食べてしまうが、人間は、今年のものを来年に残すことができる。これが人間の特徴であり、人間は、将来にそなえて貯蓄し、その蓄えによって他者に貢献すべきである。
- ③ 植物は、天地自然の働きによって成長するが、農業を営む人間にとて、雑草の成長は都合が悪いものである。しかし、人間は、天地の恩を思い、雑草を含めたすべての生命を慈しみ尊重すべきである。
- ④ 植物は、天地自然の働きによって、葉を茂らせ根を広げるが、これは、自らの欲望を自由にあらわした姿である。だから、人間は、植物を見習い、常に自らの願望を満たすように生きるべきである。

倫理、政治・経済

問 6 下線部①に関連して、このような状況のなかで、自然との関わり方について考察した人物として、南方熊楠があげられる。南方熊楠の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① 村落共同体を生きる人々の生活に注目し、民俗学を創始した。人々にとって山は先祖の靈が帰る場所であり、人々は、ときを定めて先祖の靈と交流することができると信じていた、と説き、村落共同体の景観と信仰との関係について考察を進めた。
- ② 明治政府によって神社合祀令が出されたときに、古い社や鎮守の森が破壊されるとして反対運動を起こした。鎮守の森は、人々の信仰心や共同性を育むものとして必要であるとともに、生態学の研究対象としても重要であると主張した。
- ③ 歌人として活躍するとともに、古くからの神のあり方について研究を進めた。神の原型は、海のかなたにある常世国から定期的に村落を訪れる「まれびと」であり、人々は海のかなたに理想的な世界を思い描いていた、と説いた。
- ④ 明治時代後半に足尾鉱毒事件が起こったとき、農民の側に立って反対運動を行った。鉱毒が川に流れ込むことによって魚が死に田畠が荒れていいくなかで、人々の生活と自然との強い結び付きを見いだし、「民を殺すは国家を殺すなり」と訴えた。

問 7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 日本における人間と自然の関係をたどってみると、人間を自然の一部であると考えることによって、自然に対する依存心が形成されたことが分かる。今後私たちは、伝統的な自然観がもたらした環境破壊の事例に学び、自然を敬う心を養う方法について考察していくべきだろう。
- ② 日本における自然観の変化をみていくと、人間は、自然を何らかの法則によって捉えるという営みを通じて、自然を敬う態度を育んできたことが分かる。今後私たちは、自然を客観的に把握するという試みをさらに進め、現在の自然観を広く普及させることを目指すべきだろう。
- ③ 日本における人間と自然の関係をたどってみると、様々なかたちで育まれてきた、自然を敬い尊重する姿勢が、近代以降は見失われる傾向にあることが分かる。今後私たちは、近代的な自然観の問題点について検討し、自然との望ましい関わり方について考察していくべきだろう。
- ④ 日本における自然観の変化をみていくと、それぞれの時代の自然観は、仏教や儒学など外来の文化を尊重し、自国の文化を批判することを通じて形成されてきたことが分かる。今後私たちは、過去の自然観を批判し、新しい時代に適合した自然観を確立していくことを目指すべきだろう。

倫理、政治・経済

第3問 次の文章を読み、下の問い合わせ(問1~7)に答えよ。(配点 18)

私たちは、何か新しいことを考え、新しいものを作ろうとするとき、想像力を働かせる。そこから思いがけない発想やイメージが生まれることもある。西洋の近代思想や芸術活動のなかに、想像力の働きとその捉え方をみてみよう。

ルネサンス時代に入ると、芸術家は、①キリスト教にかかわる伝統的主題を、遠近法などの新たな技法を用い、従来と異なる構図や色彩で描くようになった。こうした②世界の新たな表現に、想像力が貢献したことは間違いないであろうが、芸術家自身は、観察に基づく自然の模倣を重視し、想像力に特に注目はしていなかった。一方、哲学者は、想像力について様々に考察したが、パスカルが「誤りと偽りの主」と批判したように、真理の追究に必要となる③理性に対して、想像力は誤謬や單なる空想をもたらすものとみなされることが多かった。

しかし、18世紀になると、理性的な人間観が強調される一方で、それにとどまらない人間のあり方も自覚されるようになり、想像力への関心も高まった。例えば、ヒュームは、想像力が、原因と結果を結び付けたり、遠くの他者を思い描いて共感したりする働きであると主張した。さらに、④カントは、認識することは対象の模写ではなく構成であるとし、その際に働く想像力の生産的な作用に注目した。その後、⑤ゲーテやシラーらの芸術運動に影響を受けたロマン主義者は、新たなイメージを作り出す創造的能力として想像力を高く評価し、その産物である芸術を人間精神の最高の表現とみなして、創造性を重視する人間観をもたらした。

想像力の働きは美の創造にとどまらない。社会的実践では、18世紀末から、フーリエらが、理想的共同体を構想して、労働者の環境改善を試み、後の社会主义運動に影響を与えた。彼らの試みは、理性による分析とともに、想像力の働きにより、⑥現実と異なる理想を構想したものと言えよう。後にサルトルが考察したように、想像力はいったん現実から離れることで、理想を思い描いたり、現実を批判したりする可能性をもたらすのである。芸術活動も現実社会と無縁ではなく、例えば、ピカソの「ゲルニカ」には、想像力を駆使した象徴的表現のなかに、スペイン内戦時のナチスの爆撃への強い批判が込められている。

このように、 A。

問 1 下線部④に関連して、次のア～ウは、キリスト教における、人間の欲望についての考え方である。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

13

ア パウロは、分かっていながら欲望のために悪を行ってしまう人間のあり方に悩み、そこからの救済は福音によるほかないと考えた。

イ オカルトは、生まれつき人間にそなわっている自由意志により、欲望から悪を犯してしまう傾向を克服できると考えた。

ウ イエスは、欲望を抱いて女を見る者は、心のなかで既に姦淫かんいんをしていると述べ、情欲を克服した善き人だけが、他者を裁くことができると主張した。

- ① ア 正 イ 正 ウ 正
- ② ア 正 イ 正 ウ 誤
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 正
- ④ ア 正 イ 誤 ウ 誤
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 正
- ⑥ ア 誤 イ 正 ウ 誤
- ⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正
- ⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 誤

倫理、政治・経済

問 2 下線部⑥に関連して、トマス・モアは、架空の島を舞台とした『ユートピア』を著したが、その内容の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 国家の干渉を批判し、個人が自らの利益を追求することが社会全体の繁栄につながると主張している。
- ② 現実に対応できない統治者を批判し、国家の統治のためには道徳に反した行いも許されると主張している。
- ③ 土地所有者が農地の囲い込みをしている社会を批判し、私有財産制のない社会のあり方を示している。
- ④ 互いに争う人々を批判し、『旧約聖書』の怪物に譬えられる強大な権力をもった国家による支配を正当なものとして示している。

問 3 下線部①に関連して、理性に従った生き方を主張したストア派について述べた次の文章を読み、文章中の **a** ・ **b** に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑨のうちから一つ選べ。 **15**

紀元前3世紀に **a** によって創始されたストア派は、宇宙は万物の根源が自らの理法に従って自己展開したものであるから、宇宙の一部である人間も、理性に従うことで理法と一致した生き方をすべきであると主張した。また、彼らはそのような考え方に基づき、社会のあり方についても言及し、
b を唱えた。

- ① a セネカ b 世界市民主義
- ② a セネカ b 社会有機体説
- ③ a セネカ b 配分的正義
- ④ a キケロ b 世界市民主義
- ⑤ a キケロ b 社会有機体説
- ⑥ a キケロ b 配分的正義
- ⑦ a ゼノン b 世界市民主義
- ⑧ a ゼノン b 社会有機体説
- ⑨ a ゼノン b 配分的正義

倫理、政治・経済

問 4 下線部①に関して、カントの著作について述べた次の文を読み、a・

b に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 16

カントは、『実践理性批判』において、「繰り返し長く考えれば考えるほど、常に新たな感嘆と崇敬をもって心を満たすもの」として、「私の上なる星空と、私の内なるa」の二つをあげているが、『b』では、自然美や芸術を考察の対象として取り上げ、それらに関わる想像力(構想力)の自由な働きを分析している。

- ① a 自然法 b 弁証法的理性批判
- ② a 自然法 b 判断力批判
- ③ a 道徳法則 b 弁証法的理性批判
- ④ a 道徳法則 b 判断力批判

問 5 下線部②に関して、次の文章は、自然と人間との関わりを重視したゲーテが、創作活動について述べたものである。その内容の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

17

美しいものは、世界のなかで孤立していることがしばしばある。しかし、いろいろの結び付きを発見し、それによって芸術作品を生み出す役を担うのは精神である。たとえば、花は、花を好む昆虫によって、花をしめらす露の玉によって、また花に最後の栄養を与えることのある花瓶によって、はじめて魅力をそなえるようになる。どんな^{やぶ}藪でも、どんな木でも、岩や泉がそばにあれば意味が生じ、適当な距離をおくだけで魅力が増す。人間の姿にしても、どんな種類の動物にしても、事情は同じである。

(『箴言と省察』より)

- ① 芸術家は芸術作品を生み出すに際して、自然の事物をよく観察し、常に科学的な視点をもって、それぞれの事物を分析することで、その構成要素を解明しなければならない。
- ② 自然において美しいものは個別に存在しているが、芸術家は、自然のあり方に反するものであっても、それらを結び付けることで作品を生み出すことができる。
- ③ 芸術家は芸術作品を生み出すに際して、自ら動ける動物と、自らは動くことのできない植物や自然の事物をきちんと区別し、それぞれの関係を捉えなければならない。
- ④ 自然において美しいものは個別に存在するように見えるが、芸術家は、自然の有り様に従って、事物の相互の結び付きを見いだすことで、作品を生み出すことができる。

倫理、政治・経済

問 6 下線部①に関連して、次のア～ウは、現実と理想をめぐる、様々な思想家の考え方を説明したものであるが、それぞれ誰のものか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 18

ア 所有権も貧富の差も存在しない自然状態を理想とし、人々が金銭や名声を追い求める文明社会のあり方を批判する視点から、せんぱう しつと 羨望や嫉妬に満ちた当時の社会を自然状態からの堕落であると論じた。

イ 真の信仰を問う視点から、人間は神の前の単独者として存在している事実を見据えるべきとし、平均化・画一化した当時の社会のなかで、人々が本来の自己のあり方を見失い、ぎまん 欺瞞的に生きていると批判した。

ウ 知性を創造的なものとみなす視点から、知性により社会が改善され、個人と社会が調和し、多様な価値が認められる民主主義社会が実現することを理想とし、教育が既成の価値観の單なる伝達となることを批判した。

- | | | | |
|---|----------|----------|----------|
| ① | ア キルケゴール | イ ルソー | ウ ハーバーマス |
| ② | ア キルケゴール | イ ルソー | ウ デューイ |
| ③ | ア ハーバーマス | イ デューイ | ウ キルケゴール |
| ④ | ア ハーバーマス | イ デューイ | ウ ルソー |
| ⑤ | ア ルソー | イ キルケゴール | ウ デューイ |
| ⑥ | ア ルソー | イ ハーバーマス | ウ キルケゴール |
| ⑦ | ア デューイ | イ キルケゴール | ウ ハーバーマス |
| ⑧ | ア デューイ | イ ハーバーマス | ウ ルソー |

問 7 本文の趣旨を踏まえて、 A に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 想像力は、芸術家が創造的な活動をする際には役立つ能力であるが、時に誤りや空想をもたらすことがあり、社会的な問題を解決することには貢献できない。したがって、想像力を有効に働かせ、創造性を高めるためには、それを芸術的な活動を中心にして用いることが必要であると言えよう
- ② 想像力は、時に誤りや空想をもたらすとして批判されるが、芸術作品の創造だけでなく、現実への働きかけにも貢献するものである。人間は、想像力により、一度現実から距離を取ることで、現実とは異なるものを思い描き、現実に対して創造的に関わることができるようになると言えよう
- ③ 想像力は、芸術家が創造的な活動をする際には役立つ能力であるが、時に誤りや空想をもたらすことがあり、現実の問題においてそれを用いると、社会を混乱に導く可能性がある。したがって、想像力は、現実の社会においては、理性の助けを借りなければ役立つものではないと言えよう
- ④ 想像力は、時に誤りや空想をもたらすとして批判されるが、様々な現実的な問題から離れて、理想を描き出すことを可能にするものである。人間は、いかに過酷な現実にあっても、想像力によりそこから離れて、理想の世界のなかで生を営むことができるようになると言えよう

倫理、政治・経済

第4問 次の文章を読み、下の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 14)

戦後の日本社会を支えてきた政治・経済の仕組みは、1990年代以降、グローバル化の進展、市民活動の活発化などの影響をうけ、改革が求められている。

政治面では、「55年体制」^{しゅうえん}が終焉し、政権交代が行われるといった変化がみられた。また、①行政が主導するといわれてきた政策決定の過程においても、国や地方自治体におけるパブリック・コメントや住民投票の実施など、②国民が参加する余地を広げようという試みが広がりつつある。

経済面では、戦後長らく、日本企業は輸出で外貨を稼ぎ、日本の③経常収支は黒字を続けてきた。しかし、グローバル化が進展するなかで、日本企業にとって海外における製造拠点の設立や技術移転も重要になりつつある。その際、たとえば、④環境に配慮した技術も、日本企業の海外展開を支える強みになるだろう。

日本企業が海外展開するにあたっては、相手国の貿易障壁などの影響をうける。これらをめぐっては、現在EPA(経済連携協定)を締結する動きがあり、日本は⑤EU(欧州連合)との間でEPA締結に向けた交渉を開始した。なお、国境を越えた人の移動が活発化するなかで、インドネシアなどとのEPAにより、看護労働や介護労働の担い手を外国から受け入れる門戸が拡大している。一方、日本では他の先進国に比べて⑥難民や移民の受入れが少ないのも事実である。

このように、現在の日本では、政策決定過程に国民が参加する機会の拡大や多様性に寛容な政策の実施が求められていよう。

問 1 下線部④に関連して、行政の活動にかかわる制度や行政を担う公務員についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

20

- ① 官僚主導による行政を転換し政治主導による行政を図るため、各省に副大臣や大臣政務官がおかかれている。
- ② 内閣から独立して職権を行使する行政委員会の一つとして、中央労働委員会が設けられている。
- ③ 公務員の罷免については、何人も平穏に請願する権利が認められている。
- ④ 国家公務員の給与については、国会の勧告によって決められている。

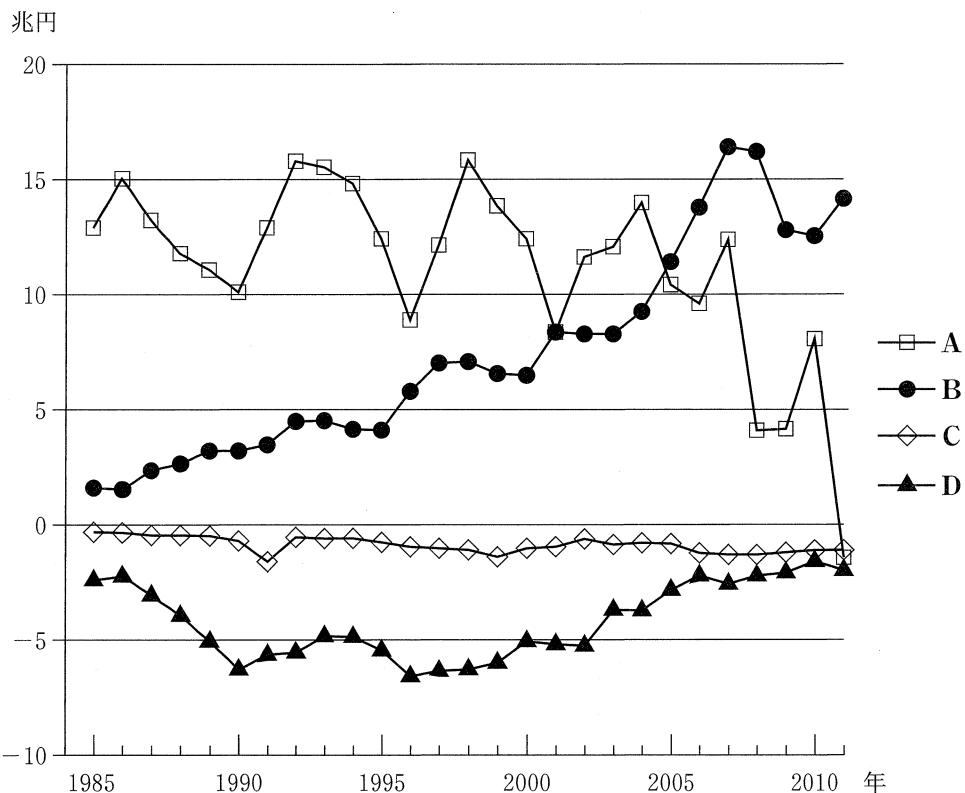
問 2 下線部⑤に関連して、人々が政治と社会にかかわることを支える日本の法制度についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

21

- ① 裁判員制度の下では、一般市民が、裁判官に代わって裁判を行うこととされている。
- ② 情報公開法や情報公開条例により、国や地方自治体の保有する文書の開示を求めることができ可能となっている。
- ③ 地方自治法では、住民が地方の政治に直接関与することを可能にする仕組みとして、条例の制定や改廃を直接請求する制度が導入されている。
- ④ 教育、文化、医療、福祉、国際協力等のさまざまな社会貢献活動の発展を促す、NPO 法(特定非営利活動促進法)が制定されている。

倫理、政治・経済

問 3 下線部②に関連して、次の図は、日本の貿易収支、サービス収支、所得収支、経常移転収支の推移を示したものである。図中のA～Dのうち所得収支を示すものとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22



(資料) 財務省 Web ページにより作成。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D

問 4 下線部④に関連して、日本における環境保護についての法制度や裁判の記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 最高裁判所は、環境権を「新しい人権」の一つとして認めている。
- ② 公害の原因となる行為の差止めを認めた判決は、存在しない。
- ③ 公害防止のために国の法律による規制が行われており、公害防止条例を制定した地方自治体は、存在しない。
- ④ 開発が環境に及ぼす影響を事前に調査、評価し、環境保全への適切な配慮を確保するため、環境アセスメント法(環境影響評価法)が制定されている。

問 5 下線部④についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 加盟国間で関税だけでなく、非関税障壁の撤廃も進めている。
- ② 21世紀に入ってからも、加盟国が増加している。
- ③ 政治統合を先行させ、次に経済統合を進展させている。
- ④ 経済通貨同盟の下で、共通通貨を発行している。

倫理、政治・経済

問 6 下線部①についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。25

- ① 難民条約では、これを批准した国は、帰国すると迫害される恐れがある人を保護しなければならないと定められている。
- ② 経済的理由で国外に逃れた人々や、国内避難民も、難民条約の保護の対象とされている。
- ③ 国際赤十字は、難民支援を行うために国連により設立された。
- ④ 難民条約は、冷戦終結後に生じた難民に対処するために採択された。

倫理、政治・経済

(下書き用紙)

倫理、政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理、政治・経済

第5問 次の会話文を読み、下の問い合わせ(問1~7)に答えよ。(配点 18)

学生A：この前の授業で先生が紹介していた、アメリカから始まった世界金融危機の話は、本当に驚いたよ。アメリカでは多くの人が住宅を手放したり、日本でも①年金の運用に失敗した例があったんだって。資産運用のような個々の②経済主体の活動が金融危機を招いたんだ。

学生B：アメリカで、資産運用に失敗したのに高額な報酬を受け取るCEO(最高経営責任者)の経営責任を問う世論が高まったのはもっともだったわ。それに、金融資産格差や③所得格差の実態を知ると、ウォール・ストリートに座り込んで富の偏在を批判した人々の気持ちもわかるわね。

学生A：景気が回復すれば、そうした格差はなくなるのかな？ 日本では景気対策として何度も財政政策や④金融政策が行われているけど、経済格差の問題はまだまだなくなっていないよね。

学生B：国際的に見ても、財やサービスの⑤貿易は輸出国にも輸入国にも利益になるから行われているはずなのに、グローバル化した金融の投機的活動が各国の経済の混乱を引き起こしたことも問題になったわね。

学生A：そうだね。これからは、個々の経済主体が格差問題やグローバル化の問題を考えていくことも必要になってくると思うな。例えば⑥株式会社は、短期的な利潤を追求するだけでなく、もっと社会的な責任を果たしていくことになるだろうね。

学生B：そういうえば、国連(国際連合)は、協同組合の貢献が多くの人々に認知されるように、2012年を「国際協同組合年」と定めたんだって。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」が協同組合の精神だそうよ。これからの中社会では、⑦営利を目的としない経済主体の活動が、もっとひろがっていくかもね。

学生A：面白そうだな。一緒に図書館で調べてみようよ。

問 1 下線部④に関連して、日本における年金制度についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 公的年金のうち国民年金は、保険料の未納が問題となっている。
- ② 公的年金のうち厚生年金は、在職中の報酬に比例して支給される。
- ③ 急速に進展する少子高齢化の問題に対応するために、支給水準の引上げが行われてきた。
- ④ 企業年金の管理を委託されていたノンバンクが運用に失敗し、払い込まれた年金の元本が失われるという事態が生じた。

問 2 下線部⑤について、家計・企業・政府の3部門の中から2部門を取り上げてその違いについて述べた次のA～Cのうち、正しいものはどれか。最も適当なものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。 27

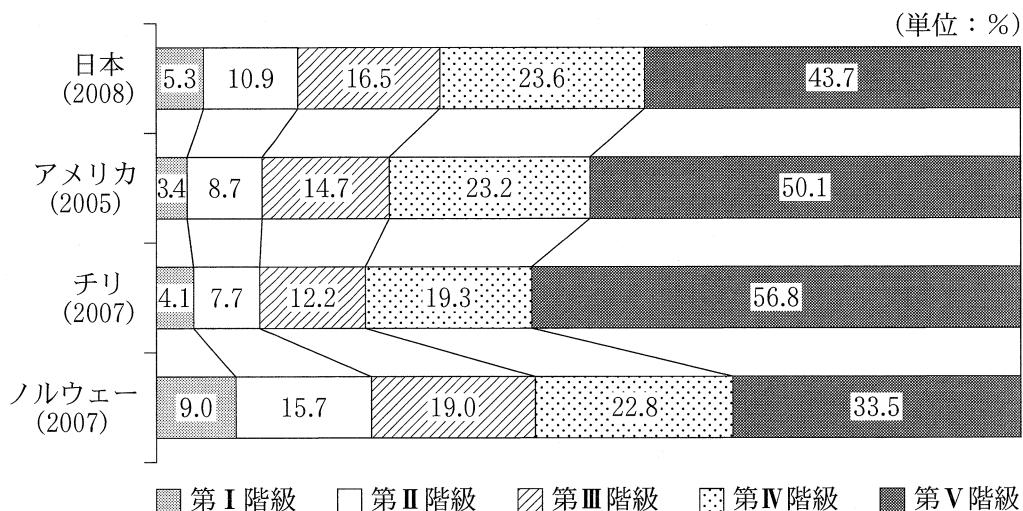
- A 企業は、他の企業に労働力や資本などの生産要素を提供することはないが、家計は企業に生産要素を提供する。
- B 政府は、企業から租税を徴収しているが、企業は政府から補助金の交付を受けている。
- C 家計から政府に支払われるものとしては租税があるが、政府から家計に支払われるものとしては、社会保障給付や公務員の給与がある。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ AとB
- ⑤ AとC
- ⑥ BとC
- ⑦ AとBとC

倫理、政治・経済

問 3 下線部②は所得シェアの比較によっても分析できる。次の図は、日本、アメリカ、チリ、ノルウェーについて、全世帯を所得の低い方から高い方に並べた上で、世帯数を5等分し、低い方から順に第Ⅰ、第Ⅱ、第Ⅲ、第Ⅳ、第Ⅴ階級とし、全世帯の総所得に占める各階級ごとの所得シェアを示したものである。この図から読みとれる内容として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

28



(注) 国名の下の()内の数字は、統計データの年を示す。

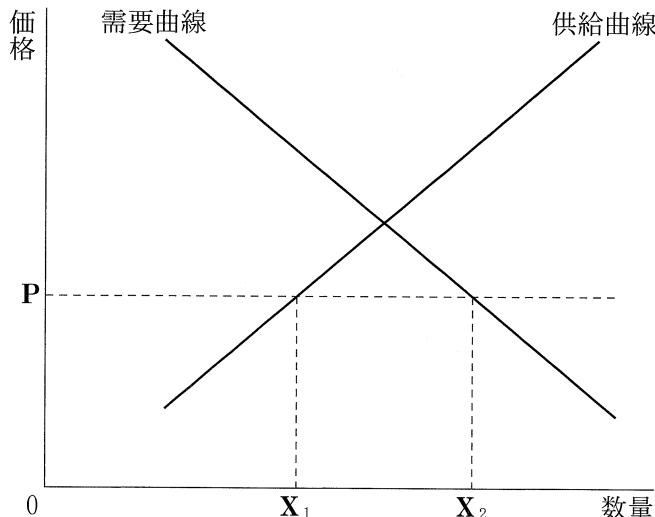
(資料) 厚生労働省『平成20年 所得再分配調査報告書』およびOrtiz and Cummins, *Global Inequality*, 2011(ユニセフWebページ)により作成。

- ① 日本では、第Ⅰ階級所得シェアに対する第Ⅴ階級所得シェアの比率が、図中の国の中で最も小さい。
- ② アメリカでは、第Ⅰ階級所得シェアに対する第Ⅴ階級所得シェアの比率が、図中の国の中で最も大きい。
- ③ チリでは、所得上位2階級の所得シェアの合計が、総所得の80パーセント以上を占めている。
- ④ ノルウェーでは、所得下位3階級の所得シェアの合計が、総所得の60パーセント以上を占めている。

問 4 下線部①に関連する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 基準割引率および基準貸付利率は、公開市場操作の手段として用いられる金利である。
- ② マネーストックとは、金融機関を除く経済主体が保有している通貨量のことである。
- ③ 信用創造とは、市中金融機関が貸付けを通じて預金を創出することである。
- ④ 量的緩和は、買いオペレーション(買いオペ)によって行われる政策である。

問 5 下線部⑥について、次の図は、自由貿易の下で、ある財が国際価格 P のときに、国内供給 X_1 と国内需要 X_2 との差だけ輸入されることを示している。ここで、他の事情を一定とした場合、この財の輸入量を増加させうる要因として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 30



- ① 国際価格の上昇
- ② 国民の所得の増大
- ③ 国内産業の技術の進歩
- ④ 関税の引上げ

倫理、政治・経済

問 6 下線部①について、日本における株式会社についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 独占禁止法の下では、事業活動を支配することを目的として、他の株式会社の株式を保有することが禁止されている。
- ② 会社法の下では、株式会社の設立にあたって、最低資本金の額が定められている。
- ③ 株式会社のコーポレート・ガバナンスに関しては、バブル経済の崩壊以降、株主の権限の制約が主張されている。
- ④ 株式会社の活動によって生じた利潤は、株主への配当以外に、投資のための資金としても利用されている。

問 7 下線部⑧についての説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 地方自治体によって消費生活センターが設置され、消費者の権利を保護する施策が行われている。
- ② 政府によって日本郵政株式会社が公社化され、公共的な事業を効率化する施策が行われている。
- ③ 協同組合の中には、生活協同組合のような、消費者運動に取り組んでいる組織がある。
- ④ NGO(非政府組織)の中には、アムネスティ・インターナショナルのような、国際的な人権擁護に取り組んでいる組織がある。

倫理、政治・経済

(下書き用紙)

倫理、政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理、政治・経済

第6問 次の文章を読み、下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。(配点 18)

明治憲法(大日本帝国憲法)には、立憲主義的な要素もみられたが、万世一系で神聖不可侵とされた①天皇に主権があるとされ、天皇の権限が広く認められていた。その反面、議会の権限は小さく、国民の権利の保障も不十分であった。

戦後制定された日本国憲法により、このような憲法体制の特徴は大きく変化した。②國民主権が宣言された一方で、天皇については、その神格性が否定されて日本国および国民統合の象徴となるなど、その地位は根本的に転換した。

日本国憲法がもたらした変革はこの点にとどまらない。国民の権利は拡大し、その保障も強化された。また、③選挙で選ばれた議員からなる④国会が国権の最高機関とされ、内閣が国会に対して責任を負う議院内閣制が確立した。さらに、世界の人々が平和のうちに生存することを理想として、憲法は平和主義を掲げている。

こうした制度的枠組みの下で戦後政治は展開してきたが、そこには課題も少なくない。主権者である国民の政治参加については、一票の格差や⑤投票率の低下などの問題がある。統治機構の運用では、国会審議や⑥違憲立法審査をより活性化する必要があるという意見が存在してきた。また、自衛隊や⑦日米安全保障条約についても、平和主義の理念と現実との間でさまざまな議論が生じてきている。

日本国憲法制定から70年近くが経過した。戦前の反省も踏まえて形成された政治制度とその下での戦後政治の歩みとを振り返り、その意義と限界とを考えることは、時代の変化に対応した制度改革を構想する場合にも、忘れてはならない。

問 1 下線部④についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 明治憲法下では、天皇は陸海軍の最高指揮権である統帥権を有していたが、その行使には議会の承認決議が必要とされた。
- ② 明治憲法下では、天皇機関説が唱えられていたが、昭和期にその提唱者の著書の発売が禁止された。
- ③ 日本国憲法は、皇位は世襲のものであって男系男子に継承されることを、明文で定めている。
- ④ 日本国憲法は、国会の指名に基づいて天皇が行う内閣総理大臣の任命に際して、不適格な人物については天皇が任命を拒否できることを定めている。

問 2 下線部⑤を具体化している日本の制度についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 日本国憲法は間接民主制を採用しているので、国民が、国民投票によって直接に国政上の決定を行うことはできない。
- ② 地方自治体において住民投票を実施する際には、個別に法律の制定が必要であり、地方自治体が独自の判断で実施することはできない。
- ③ 選挙運動の一環として、候補者による有権者の住居への戸別訪問が認められている。
- ④ 国民審査において、国民は最高裁判所の裁判官を罷免することが認められている。

倫理、政治・経済

問 3 下線部②に関連して、小選挙区制によって議員が選出される議会があり、その定員が5人であるとする。この議会の選挙で三つの政党A～Cが五つの選挙区ア～オでそれぞれ1人の候補者を立てたとき、各候補者の得票数は次の表のとおりであった。いま仮に、この得票数を用いて、五つの選挙区を合併して、各政党の候補者が獲得した票を合計し、獲得した票数の比率に応じて五つの議席をA～Cの政党に配分する場合を考える。その場合に選挙結果がどのように変化するかについての記述として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

35

| 選挙区 | 得票数 | | | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| | A | B | C | |
| ア | 45 | 35 | 20 | 100 |
| イ | 35 | 50 | 15 | 100 |
| ウ | 45 | 40 | 15 | 100 |
| エ | 50 | 15 | 35 | 100 |
| オ | 25 | 60 | 15 | 100 |
| 計 | 200 | 200 | 100 | 500 |

- ① 過半数の議席を獲得する政党はない。
- ② 議席を獲得できない政党はない。
- ③ B党の獲得議席数は増加する。
- ④ C党の獲得議席数は増加する。

問 4 下線部①に関連して、次のA～Cのうち、明治憲法下の帝国議会には当てはまらず、日本国憲法下の国会に当てはまるものはどれか。最も適当なものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。

36

- A 両議院に公選制が採用されている。
- B 勅令に関する規定を有する。
- C 内閣総理大臣を指名する。

① A

② B

③ C

④ AとB

⑤ AとC

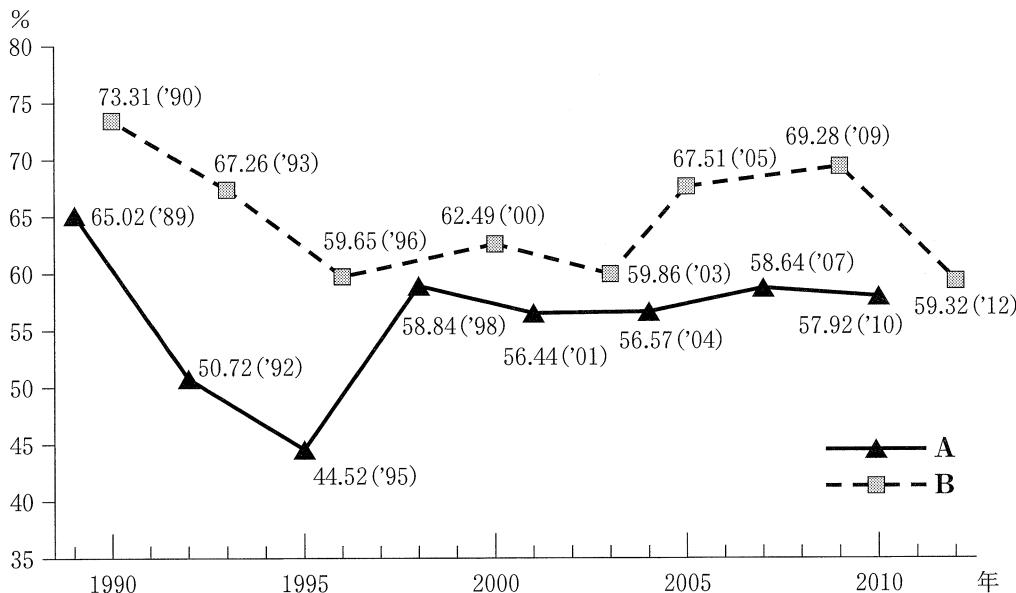
⑥ BとC

⑦ AとBとC

倫理、政治・経済

問 5 下線部④について、次の図は1989年から2012年までの衆議院議員選挙と参議院議員選挙の投票率を示したものである。この図に示される投票率およびこの時期の選挙をめぐる記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

37



(注) 投票率の数字は、衆議院議員選挙の場合には中選挙区および小選挙区の投票率であり、参議院議員選挙の場合には選挙区の投票率である。

(資料) 総務省『目で見る投票率』(総務省 Web ページ)および『日本国勢団会 2013/14 年版』により作成。

- ① Aは衆議院議員選挙であり、Aの中で最も投票率の高い選挙は中選挙区制によって行われた。
- ② Bは衆議院議員選挙であり、Bの中で最も投票率の低い選挙の直後に民主党を中心とした政権が成立した。
- ③ Aは参議院議員選挙であり、消費税が導入された年に行われた選挙がAの中で最も投票率が高い。
- ④ Bは参議院議員選挙であり、非自民連立政権が成立した後に行われた選挙がBの中で最も投票率が低い。

問 6 下線部①について、裁判所は違憲立法審査権を積極的に行使し、必要な場合には違憲判断をためらうべきではないとする見解と、この権限を控えめに行使し、やむをえない場合のほかは違憲判断を避けるべきであるとする見解とが存在する。前者の根拠となる考え方として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

38

- ① 人権保障は、とりわけ社会の少数派にとって重要であるから、多数派の考え方にも反しても確保されるべきである。
- ② 法律制定の背景となる社会問題は複雑なものであり、国政調査権をもつ国会は、こうした問題を考慮するのにふさわしい立場にあるといえる。
- ③ 憲法は民主主義を原則としており、法律は、国民の代表である国会によって制定された民主主義的なものであるといえる。
- ④ 安全保障の基本的枠組みなど、国の根本を左右するような事項についての決定は、国民に対して政治的な責任を負う機関が行うべきである。

問 7 下線部⑤についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

39

- ① 砂川事件において、最高裁判所はこの条約が憲法に違反すると判断した。
- ② 当初の条約を、現行条約である「新安保条約」(日米相互協力及び安全保障条約)へ改定する際には、安保闘争と呼ばれる反対運動が起こった。
- ③ 現行条約では、日本の領域内において日本、アメリカの一方に対する武力攻撃が発生した場合、日米両国が共同で対処すると規定されている。
- ④ 日本による在日米軍駐留経費の負担は、「思いやり予算」と呼ばれている。